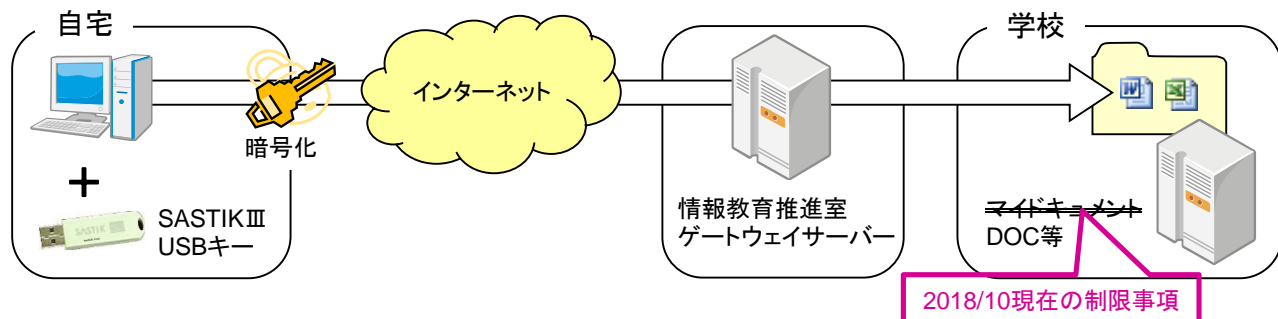


「SASTIKⅢ USBキー」の利用条件

「SASTIKⅢ USBキー」を利用すると、職員室以外の場所から学校サーバー内のファイルを安全に編集できます。



利用できるパソコン

・ハードウェア

CPU : Intek Pentium4 以上
ハードディスク : 10MB 以上の空き容量
メモリー : 40MB 以上の空き容量
画像解像度 : 800x600 ピクセル以上

・ソフトウェア

OS : 日本語版 Windows 7 (32bit/64bit版) /
8.1(32bit/64bit版) /
10 (2018April 64bit版)
Microsoft Office 2010/2013/2016 (32bit版)
Internet Explorer : 11

利用できるインターネット環境

1. ブロードバンドインターネット接続環境

ADSLや光ファイバーネットワーク(1.5Mbps 以上)であれば利用可能と思われます。
ISDNでは通信速度が遅いため、快適に利用しにくいと思われます。

2. 通信設定

Internet Explorer で、SSL通信が可能なこと(別紙「SASTIKⅢ USBキーQ&A」をご覧ください)。

セキュリティ対策

1. OSのセキュリティ対策

下記のページでWindowsを最新の状態にアップデートし、セキュリティ対策を済ませてください。
Microsoft Update : <http://update.microsoft.com/microsoftupdate/>
(Windows Vistaは、Microsoftのサポートが終了しており、メーカーサポートも終了しています。
Windows 10は、2018 April Updateの動作確認ができています。)

2. ウイルス対策ソフト

SASTIKⅢは学校のファイルサーバーと暗号通信していますが、データの作成は手元のパソコンにインストールされているソフト(WordやExcel)を使用しますので、ウイルス対策ソフトが正常に稼働している必要があります。

★ウイルス対策ソフトがインストールされていない場合

→至急ソフトウェアをインストールしてください。(Windows Defenderでかまいません)

★ウイルス対策ソフトはインストールされているが、使用契約を更新していない場合

→至急使用契約を更新して、最新のウイルス対策データを入手してください。

★ウイルス対策ソフトが古くて、最新のデータを入手できない場合

→ウイルス対策ソフトのバージョンアップ、もしくは最新版を入手し、最新のウイルス対策データで利用してください。

「SASTIKⅢ USBキー」の起動と終了

1 「SASTIK III USBキー」をパソコンに接続する

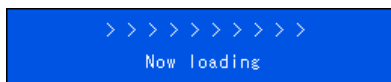
①パソコンを起動しログイン後、インターネットに接続した状態で、USBポートに「SASTIK USBキー」を接続してください。





USBキーを接続すると、環境によっては右図のようなエラーが表示される場合がありますが、使用に問題はありません。



②自動的に下図のような画面が表示され、情報教育推進室のゲートウェイサーバーと通信が始まります。



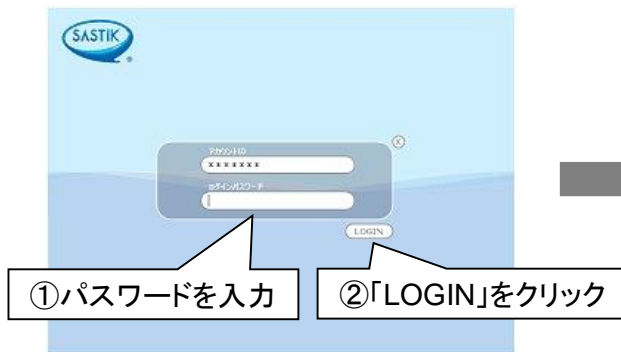
ドライブ文字「(G:)」は環境によって変わります

数分経過しても通信が始まらない場合は「マイコンピュータ」から  SASTIK_Premium(G) ドライブを開き、 autorun.exe をダブルクリックすると、通信が始まります。



2 「SASTIK III」にログインする

- ①「アカウントID」欄に自分のサーバログイン用IDが表示されていることを確認し、パスワードを入力してください。
- ②「LOGIN」をクリックしてください。



③しばらくすると、画面右側に「SASTIK Ⅲ」のバーが表示され、ログインが完了します。



ファイルサーバー内のファイルを編集する方法とメールを使う方法については、
「**「ストレージブラウザ」と「Risumail」の使い方**」をご覧ください。

3 「SASTIKIII USBキー」を終了する

- ①ファイルの編集に使用したプログラム（ワード、エクセル等）を終了してください。
- ②「SASTIK Ⅲ USBキー」をパソコンから抜いてください（「ハードウェアの安全な取り外し」等の操作は不要）。

③右図のように「キャッシュをクリアしました。」と表示されたら終了です。



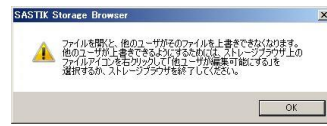
「ストレージブラウザ」と「RisuParam」の使い方

1 ファイルサーバー内のファイルを編集し、上書き保存する方法

①画面右側に表示されたバーの「ストレージブラウザ」をクリックしてください。



②「ストレージブラウザ」起動前に注意事項が表示されます。「OK」をクリックしてください。



③起動した「ストレージブラウザ」からファイルを開き、編集作業を行ってください。

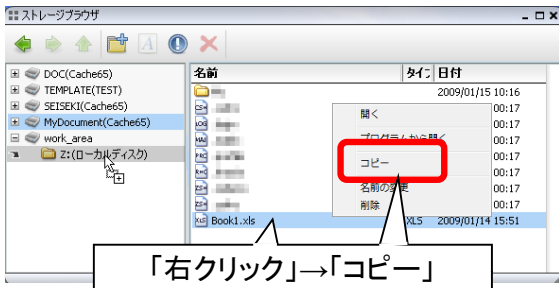


④ファイルの修正を終えたら、ファイルを上書き保存してください。

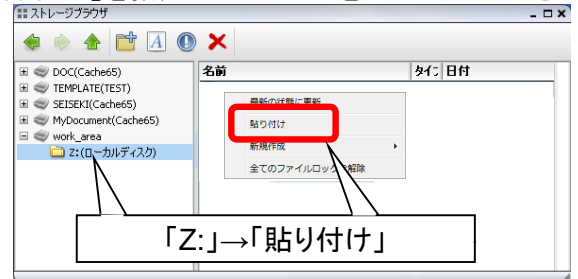
「名前を付けて保存」でサーバーを指定することはできません。また、作業中のパソコンのハードディスク(デスクトップ等)は選択できますが、「保存」を選んでも**保存されません**。元データを保存したまま別名のファイルを作成する方法については、次項をご覧ください。

2 元データを保存したまま、別名のファイルとして編集する方法

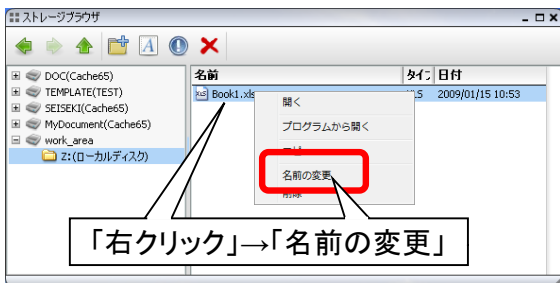
①元データのファイル名を右クリックし、コピーを指定して、ペーストバッファに入れてください。



②「Z:(ローカルディスク)」を選択し、右クリックで「貼り付け」を指定してファイルをコピーしてください。



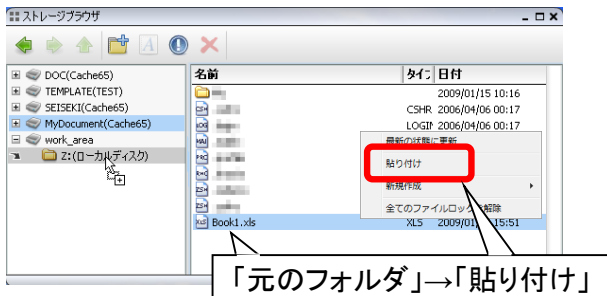
③名前を変更します。



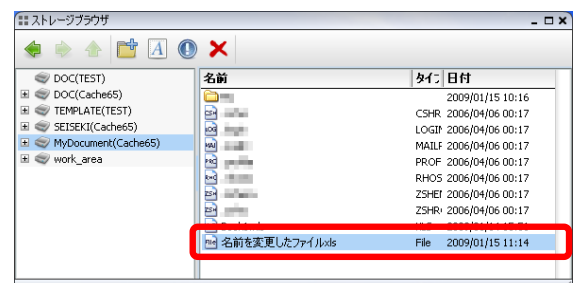
④名前を変更したファイルをコピーします。



⑤元データの保存されている場所に張り付けます。

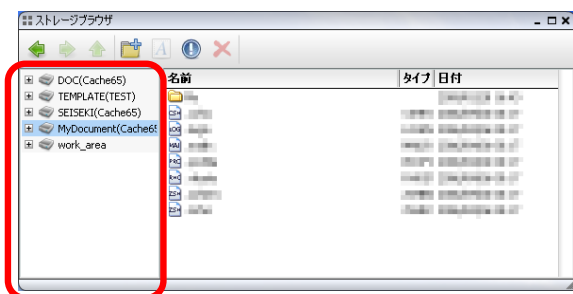


⑥別名で保存されたファイルを開いて編集作業を行い、上書き保存してください。

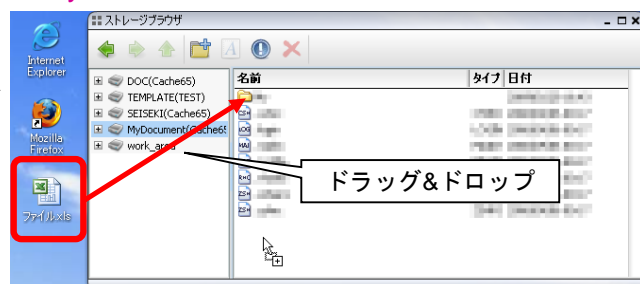


3 パソコンに保存されているファイルを学校サーバーにコピーする方法

- ①「ストレージブラウザ」で
保存先を開いてください。



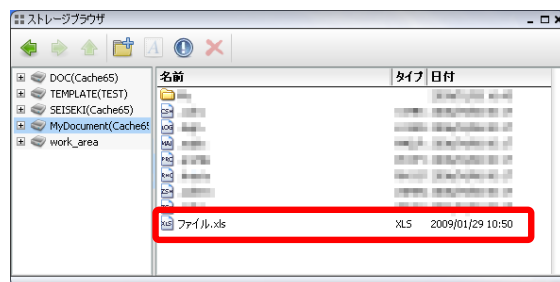
- ②学校サーバーにコピーするファイルを
ドラッグ&ドロップしてください。(※2018年10月現在
「MyDocument」にはコピーできません)



- ③「アップロード中...」と表示され
ファイルがコピーされます。
(文言が変更されることがあります)



- ④ファイルがコピーされたことを
確認してください。



4 学校で使用しているメール「Risumail」を使う方法

- ①画面右側に表示されたバーの
「ブラウザ」をクリックしてください。



- ②開いたウインドウ左側の「WebMail」を
クリックしてください。



- ③メール用の「ユーザID」と「パスワード」を入力し、ログインしてください。
操作方法は学校で使用する場合と同じです。



受信メールに添付されているファイルを
開いたり、ダウンロードすることはできま
せん(ファイルを添付して送信すること
はできます)。



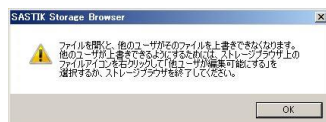
「ストレージブラウザ」で学校サーバに接続する方法

1 USBキーの交換などで初めて学校サーバに接続する時

- ①画面右側に表示されたバーの「ストレージブラウザ」をクリックしてください。



- ②「ストレージブラウザ」起動前に注意事項が表示されます。「OK」をクリックしてください。



- ③「接続ウィンドウ」が表示されます。ユーザ名は「コンピュータ情報用紙」の「サーバー用ID」の前に「**kyotanabe-ed¥**」を付け、パスワードは「サーバー用パスワード」です。「サーバーに保存」にチェックを入れ、「OK」をクリックしてください。



- ④ファイルサーバに接続できるとストレージブラウザが表示されます。



共有フォルダそれぞれに、③の操作が必要です。
下記「学校サーバ内のフォルダが増設された時」を参照してください。

2 転補等でファイルサーバー内のフォルダが変わった時

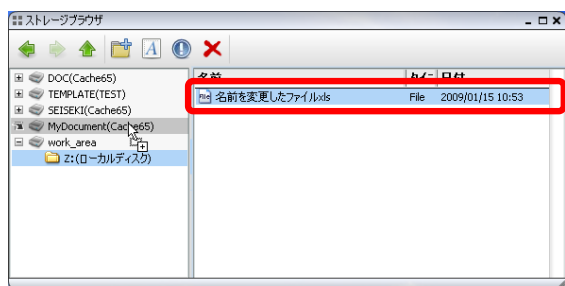
- ①利用権限が変わったフォルダをクリックしてください。



- ②「接続ウィンドウ」が表示されます。ユーザ名は「コンピュータ情報用紙」の「サーバー用ID」の前に「**kyotanabe-ed¥**」を付け、パスワードは「サーバー用パスワード」です。「サーバーに保存」にチェックを入れ、「OK」をクリックしてください。



- ③ファイルサーバに接続できると、フォルダの内容がストレージブラウザに表示されます。



「接続ウィンドウ」がしばらく表示されないことがあります。この場合、ストレージブラウザの下に表示されていることがあります。

ストレージブラウザを上下左右にずらしてみてください。それでも表示されない場合は、

- ①もう一度フォルダをクリックする
- ②一旦ストレージブラウザを終了してやり直すを試してみてください。

※ 重要な注意事項 !

- ①「Z:(ローカルディスク)」は作業用です。サーバーに接続しないので、「ユーザ名」「パスワード」は不要です。
- ②「サーバーに保存」にチェックを入れないと、接続する毎に「ユーザ名」「パスワード」入力画面が表示されます。
- ③「ユーザ名」の入力では、「サーバー用ID」の前に「**kyotanabe-ed¥**」を付けてください

「SASTIKⅢ USBキー」 Q&A

Q1 USBキーを接続しても通信できません

- ① Windowsのバージョンが指定されたものかを確認してください。
使用可能なOSはWindows 7(32/64bit)/8.1(32/64bit) / 10(64bit・非公式対応)です。WindowsXPなどマイクロソフト社のサポートが終了しているOSはセキュリティ対策上使用しないでください。また、Officeの64ビット版は利用できません(Microsoftも使用を推奨していません)。
- ② パソコンがインターネットに接続できているかを確認してください。
- ③ インターネットとSSL通信ができるかを下記の手順で確認してください。
 - i 「Internet Explorer」で <https://www.kyotanabe.ed.jp/> を開いてください(「http」ではなく「http^s」である点に注意してください)。
 - ii 表示された画面を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。
 - iii 「プロトコル」の項目に「Hyper Text Transfer Protocol with Privacy」と表示されていたらSSL通信ができています。

上記の3点を確認しても改善されない場合は情報教育推進室(0774-29-9007)までご連絡ください。

Q2 ログインパスワードがわかりません

「SASTIKⅢ USBキー」のログインパスワードは、貸与パソコンのサーバー用ログインパスワードと同じです。貸与パソコンと同時に配布された「コンピュータ情報」用紙の「サーバー用パスワード」欄に記載されていますので、そちらをご確認ください。

ログインパスワードを口頭でお伝えすることはできません。「コンピュータ情報」用紙を紛失された場合は再発行手続きが必要となります。詳細は情報教育推進室(0774-29-9007)までご連絡ください。

Q3 「SASTIKⅢ USBキー」を2台以上のパソコンで利用できますか？

2台以上のパソコンで利用可能です。あらかじめ複数のパソコンで利用することがわかっている場合は、「USBキー(SASTIKⅢ)借用申込用紙」を使用されるパソコンの台数分提出してください。

2台以上のパソコンで利用可能ですが、「SASTIKⅢ USBキー」の貸与は1人1個ですのでご注意ください。

Q4 「SASTIKⅢ USBキー」を学校や自宅以外で利用できますか？

「SASTIKⅢ USBキー」の持ち出し時に学校長の許可を得ていただき、利用環境(ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等)が整っていれば、出張時でもご利用いただけます。

なお、利用時には覗き見される危険性がないか等、周囲の環境にくれぐれもご注意ください。

Q5 「SASTIKⅢ USBキー」を紛失しました

紛失した「SASTIKⅢ USBキー」の利用をサーバー側で拒否する設定に変更します。
すぐに情報教育推進室(0774-29-9007)までご連絡ください。

「SASTIKⅢ USBキー」自体には情報が保存できませんので、パスワードがわからない限り情報が漏洩することはありません。
くれぐれもパスワードとUSBキーをセットで持ち歩かれること(パスワードをUSBキーに貼り付ける等)の無いよう、ご注意ください。

Q6 他にもわからない事がある時はどうすれば良いですか？

情報教育推進室(0774-29-9007)までお問合せください。